



2020年 11月 9日

各位

会社名 株式会社 大真空  
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 宗平  
 (コード番号 6962 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員 財務本部 本部長  
 谷崎 敦司  
 TEL: (079)426-3211

### 連結業績予想と剰余金の配当に関するお知らせ

2020年5月13日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想につきまして下記のとおりお知らせいたします。

また、2020年11月9日開催の取締役会において、未定としておりました2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当(第2四半期末配当)につき、下記のとおりとすることを決議いたしましたので併せてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 連結業績予想

###### 1) 2021年3月期通期 連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
実績値(B)	30,000	1,000	900	300	37.17
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	29,881	277	344	276	34.23

###### 2) 業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難な状況であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき、通期連結業績予想を公表いたします。

当連結会計年度におきましては、同感染症の影響により予断を許さない状況が継続していますが、各国における財政政策や経済活動の再開により世界経済は緩やかに回復基調で推移しております。また、米中貿易摩擦の再燃により、通信マーケットを中心に一部見通しが不透明な部分がございますが、カーエレクトロニクスマーケットの回復や新しい通信規格「5G」の立ち上がりなど、我々が関連するエレクトロニクス市場においても総じて回復が期待されます。

そのような事業環境におきまして、当社グループは昨年策定しました10年長期経営計画に基づき、Arkシリーズを中心とした製品開発や材料ビジネスの強化などに加え、各種費用の抑制に向けた取り組みなど、経営戦略を確実に遂行し業績の回復から成長に繋げてまいります。

なお、業績予想の前提となる為替レートは1USD=105円を想定しております。

今後、新型コロナウイルス感染症が再拡大するリスクやサプライチェーンの混乱により部材が入手困難となるリスクなど、当社の業績に影響を及ぼす恐れがありますが、その影響については上記業績には織り込んでおりません。業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

##### 2. 剰余金の配当(第2四半期末配当)

###### 1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年5月13日公表)	前期実績 (2020年3月期第2四半期末)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	10円00銭	未定	5円00銭
配当金の総額	80百万円	-	40百万円
効力発生日	2020年12月14日	-	2019年12月16日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

###### 2) 理由

当社は会社競争力の維持のため、企業体質の強化等を総合勘案しながら、株主のみなさまに対して利益還元として安定的な配当を継続することが重要な基本方針と考えております。

2020年5月13日公表時に未定としておりました2020年9月30日を基準日とする配当につきまして、当社の業績や当社を取り巻く経営環境などを総合的に勘案し、10円とさせていただきます。また、2021年3月期の期末配当予想額は引き続き未定とし、見通しが立った時点で速やかに開示いたします。

###### (参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想(2020年5月13日)	未定	未定	未定
当期実績	10円00銭		
前期実績(2020年3月期)	5円00銭	15円00銭	20円00銭

※2020年3月期期末配当金の内訳：普通配当5円00銭、記念配当10円00銭

以上